

中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	21 頁・資料 1-5-7-B	(資料 1-5-7-B:平成 18 年第 6 回教務 委員会議事要旨(抜粋))	(資料 1-5-7-B:平成 18 年度第 6 回教 務委員会議事要旨(抜粋))
2	27 頁・3 行	(資料 教 1-6-4-A:国家試験の合格が 必要な職種における <u>具体的</u> 目標と合格 率)	(資料 教 1-6-4-A:国家試験の合格が 必要な職種における目標と合格率)
3	31 頁・34 行	(別添資料 教 1-6-11-2:教育改善報 告書(授業評価活動報告))	(別添資料 教 1-6-11-2: <u>長崎大学</u> 教 育改善報告書(授業評価活動報告))
4	31 頁・36 行	(別添資料教 1-6-11-3:教育改善報告 書(教育改善システム報告))	(別添資料教 1-6-11-3: <u>長崎大学</u> 教育 改善報告書(教育改善システム報告))
5	32 頁・別添資料枠 内	別添資料 教 1-6-11-1:学生による授 業評価項目例【資料集P. 8】	別添資料 教 1-6-11-1:学生による授 業評価項目例【資料集P. 7】
7	32 頁・別添資料枠 内	別添資料 教 1-6-11-2:教育改善報告 書(授業評価活動報告)【資料集P. 9】	別添資料 教 1-6-11-2: <u>長崎大学</u> 教育 改善報告書(授業評価活動報告)【資 料集P. 8】
8	32 頁・別添資料枠 内	別添資料 教 1-6-11-3:教育改善報告 書(教育改善システム報告)【資料集P. 10】	別添資料 教 1-6-11-3: <u>長崎大学</u> 教育 改善報告書(教育改善システム報告) 【資料集P. 9】
9	32 頁・14 行	(資料 教 1-6-4-A:国家試験の合格が 必要な職種における <u>具体的</u> 目標と合格 率、P. 28)	(資料 教 1-6-4-A:国家試験の合格が 必要な職種における目標と合格率、 P. 28)
10	34 頁・別添資料枠 内	別添資料 教 1-6-13-1:卒業生及び就 職先企業へのアンケート調査項目【資 料集P. 13】	別添資料 教 1-6-13-1:卒業生及び就 職先企業へのアンケート調査項目【資 料集P. 10】

11	41 頁・別添資料枠内	別添資料 教 2-2-2-1 : 長崎大学の入学試験 その現状分析【資料集P. <u>12</u> 】	別添資料 教 2-2-2-1 : 長崎大学の入学試験 その現状分析【資料集P. <u>11</u> 】
12	48 頁・別添資料枠内	別添資料 教 1-5-1-1 : 全学教育科目の教育目標【資料集P. <u>5</u> 】	別添資料 教 1-5-1-1 : 全学教育科目の教育目標【資料集P. <u>4</u> 】
13	51 頁・別添資料枠内	別添資料 教 1-6-5-1 : 各部局において取得可能な主な資格等【資料集P. <u>6</u> 】	別添資料 教 1-6-5-1 : 各部局において取得可能な主な資格等【資料集P. <u>5</u> 】
14	63 頁・別添資料枠内	別添資料 教 2-7-6-1 : 外国人留学生チューター実績簿の様式例【資料集P. <u>15</u> 】	別添資料 教 2-7-6-1 : 外国人留学生チューター実績簿様式例【資料集 P. <u>15</u> 】
15	69 頁・14 行	情報メディアセンター	情報メディア <u>基盤</u> センター
16	72 頁・31 行	<u>標準</u>	<u>基準</u>
17	75 頁・6 行	(資料 教 2-9-3-A : 長崎大学学生表彰規程、P. <u>74</u>)	(資料 教 2-9-3-A : 長崎大学学生表彰規程、P. <u>73</u>)
18	75 頁・7 行	(資料 教 2-9-3-B : 学長表彰実績、P. <u>74</u>)	(資料 教 2-9-3-B : 学長表彰実績、P. <u>73</u>)
19	75 頁・46 行	オフィスアワーの設等	オフィスアワーの設 <u>定</u> 等
20	77 頁・14 行	(資料 教 2-4-1-A : 長崎大学学則(抜粋)、P. <u>49</u>)	(資料 教 2-4-1-A : 長崎大学学則(抜粋)、P. <u>48</u>)
21	85 頁・5 行	(資料 教 3-2-2-B : 長崎大学教育研究共用スペースの使用等に関する規程、P. <u>83</u>)	(資料 教 3-2-2-B : 長崎大学教育研究共用スペースの使用等に関する規程(<u>抜粋</u>)、P. <u>82</u>)
22	101 頁・9 行	(別添資料 教3-5-1-2 : 長崎大学教育改善報告書(教育改善システム報告))	(別添資料 教 2-7-7-1 : 長崎大学教育改善報告書(<u>FD</u> 報告))
23	101 頁・21 行	(資料 教 3-4-4-A : 長崎大学大学教育機能開発センター規則(抜粋))	(資料 教 3-4-4-A : 長崎大学大学教育機能開発センター規則(抜粋)、P. <u>97</u>)
24	105 頁・12 行	(資料 教 2-7-5-A : 各学部における助言体制、P. 61)	(資料 教 2-7-5-A : 各学部における助言体制(<u>平成 19 年度</u>)、P. 61)

25	105 頁・22 行	(資料 教 2-7-5-A : 各学部における助言体制、P. 61)	(資料 教 2-7-5-A : 各学部における助言体制 <u>(平成 19 年度)</u> 、P. 61)
26	107 頁・6 行	<u>末端</u>	<u>末端</u>
27	112 頁・8 行	キャリアアドバイザーを 4 名 <u>を</u>	キャリアアドバイザーを 4 名
28	113 頁・6 行	(資料 教 1-2-1-C : キャリア教育・インターンシップ関連の開講科目、P. 8)	(資料 教 1-2-1-C : キャリア教育・インターンシップ関連の開講科目 <u>(平成 19 年度) (抜粋)</u> 、P. 8)
29	116 頁・3 行	(資料 教 2-9-3-B : 学長表彰 <u>賞</u> の実績、P. 73)	(資料 教 2-9-3-B : 学長表彰実績、P. 73)
30	116 頁・別添資料枠内	別添資料 教 4-2-5-1 : 夢募集受賞状況 (平成 16 年度～平成 19 年度) 【資料集P. 42】	別添資料 教 4-2-5-1 : 夢募集受賞状況 (平成 16 年度～平成 19 年度) 【資料集P. 41】
31	117 頁・5 行	約 64,00 万円	約 6,400 万円
32	118 頁・7 行	全てのクラスでの学年担任制 <u>の</u> 継続して	全てのクラスでの学年担任制 <u>を</u> 継続して
33	118 頁・12 行	(資料 教 2-7-1-B : シラバス記載事項、P. 57)	(資料 教 2-7-1-C : シラバス記載事項、P. 57)
34	119 頁・9 行	奨学金は医学部学生支給されていたが	奨学金は医学部学生 <u>に</u> 支給されていたが
35	122 頁・20 行	「放射線リスク制御国際戦略拠点」	「放射線 <u>健康</u> リスク制御国際戦略拠点」
36	122 頁・21 行	「熱帯病・新興感染症の地球規模 <u>総合</u> 制御戦略」	「熱帯病・新興感染症の地球規模 <u>統合</u> 制御戦略」
37	127 頁・資料 研 1-1-3-A	(資料 研 1-1-3-A : 平成 19 年度課題ごとの支援経費)	(資料 研 1-1-3-B : 平成 19 年度課題ごとの支援経費)
38	141 頁・別添資料枠内	別添資料 研 1-1-1-1 : グローバルCOE 「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」拠点形成概要及び採択理由【資料集P. 43】	別添資料 研 1-1-1-1 : グローバルCOE 「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」拠点形成概要及び採択理由【資料集P. 42】

39	142 頁・資料 研 1-3-2-A	(資料 研 1-3-2-A : 生命科学系論文受理数インパクトファクター合計点)	(資料 研 1-3-2-A : 生命科学系論文受理数・インパクトファクター合計点)
40	145 頁・3 行	「国際健康開発」研究科	「国際健康開発研究科」
41	151 頁・5 行	(資料 研 2-1-10-A : 長崎大学における施設等の有効活用に関する規則)	(資料 研 2-1-9-A : 長崎大学における施設等の有効活用に関する規則)
42	151 頁・6 行	(資料 研 2-1-10-B : 部局ごとのオープンラボ供出面積)	(資料 研 2-1-9-B : 部局ごとのオープンラボ供出面積)
43	154 頁・7 行	<u>資料 研 2-1-13-B : 設備マスタープラン</u>	削除
44	156 頁・10 行	(別添資料 研2-1-16-1 : 平成 17 年度中間評価)	(別添資料 研1-1-5-1 : 平成 17 年度中間評価 <u>(放射線医療科学)</u>)
45	157 頁・5 行	(別添資料 研2-1-16-2 : 平成 18 年度中間評価)	(別添資料 研1-1-5-2 : 平成 18 年度中間評価 <u>(熱帯病・感染症)</u>)
46	159 頁・4 行	(別添資料 研 1-1-2-1 : 別添資料 研 1-1-2-1 : 環東シナ海海洋環境資源研究センター概要)	(資料 研 1-1-2-B : 環東シナ海海洋環境資源研究センター概要、P. 125)
47	159 頁・8 行	(研 1-1-2-2 : 報道資料 : 長崎大学－済州大学校交流推進室)	(別添資料 研 1-1-2-1 : 報道資料 : 長崎大学－済州大学校交流推進室)
48	163 頁・23 行	共同研究を <u>支</u> 重点研究	共同研究を重点研究
49	171 頁・40 行	資料 研 1-3-1-A : COE 研究水準	資料 研 1-1-3-A : COE 研究水準、P. 126
50	175 頁・11 行	「海洋サイバネティクスと長崎県の水産再生」事業	「海洋サイバネティクスと長崎県の水産再生」
51	175 頁・資料 社 1-1-1-A	(資料 社 1-1-1-A : 長崎出島サイエンスカフェの概要)	(資料 社 1-1-3-A : 長崎出島サイエンスカフェの概要)
52	178 頁・7 行	資料 社 1-1-6-A : 「古写真にみる世界史のなかの長崎」ポスター	資料 社 1-1-6-A : 「古写真にみる世界史のなかの長崎」ポスター、P. 177

53	179 頁・9 行	(資料 社2-2-2-A : 教員免許更新講習体制)	(資料 社1-2-2-A : 教員免許更新講習体制)
54	181 頁・7 行	資料 研究 1-2-3-A : 長崎大学教育研究共用スペースの使用等に関する規程	資料 研究 1-2-6-A : 長崎大学教育研究共用スペースの使用等に関する規程、 P. 138
55	181 頁・8 行	資料 研 1-2-3-B : 長崎大学共同研究交流センター機器利用規程	資料 研 1-2-6-B : 長崎大学共同研究交流センター利用規程、 P. 139
56	192 頁・資料 社 1-4-2-B	(資料 社 1-4-2-B : 危機管理マニュアル)	(資料 社 1-4-2-C : 危機管理マニュアル)
57	196 頁・8 行	(資料 社 1-5-1-A : 外国人留学生数の推移)	(資料 社 1-5-2-A : 外国人留学生数の推移)
58	202 頁・9 行	(資料 研1-6-7-A : ライデン大学との「長崎蘭学」関連科目開講式典)	(資料 社1-6-7-A : ライデン大学との「長崎蘭学」関連科目開講式典)

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-5 資料 1-7:長崎大学 及び本学部の教育 改善PDCA システム	計画・評価 <u>委員会</u>	計画・評価 <u>本部</u>
2	教育 2-6・7 行	<u>評価</u> ・計画本部	計画・ <u>評価</u> 本部
3	教育 2-21・3 行	18. <u>4</u> %	18. <u>9</u> %

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 3-4・9 行	ファカルティ・ディベ <u>ル</u> ップメント	ファカルティ・ディベ <u>ロ</u> ップメント
2	教育 3-8・5 行	「臨床実習」においては	「臨床実習」 <u>に</u> おいては

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 4-4・6 行	e-larning	e- <u>l</u> earning
2	教育 4-6・4 行	<u>Q</u> uality	<u>Q</u> uality
3	教育 4-7・30 行	Fascilitator	Facilitator

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 5-2・31 行	歴史 <u>始</u> 的大改革	歴史的大改革
2	教育 5-7・12 行	健康に関する	健康に関 <u>わ</u> る
3	教育 5-13・25 行	平成 17～19 年度 <u>度</u>	平成 17～19 年度

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 6-15・12 行	「グループ担任制」	「グループ担任制度」

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 7-11・29 行	標準 <u>就</u> 業年数	標準 <u>修</u> 業年数
2	教育 7-12・11 行	標準 <u>卒</u> 業年数	標準 <u>修</u> 業年数

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 10-2・42 行	プロフェッ <u>ッ</u> ショナル	プロフェッショナル

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 11-5 資料 1-5:改善に向けた取り組み体制	ホームページリニュアルWG	ホームページリニュー <u>ア</u> ルWG
2	教育 11-5・8 行	「ホームページリニュアルワーキンググループ」	「ホームページリニュー <u>ア</u> ルワーキンググループ」
3	教育 11-8 資料 3-1:ユニークなプログラム	がんプロフェショナル養成授業科目	がんプロフェ <u>ッ</u> ショナル養成授業科目
4	教育 11-9・1 行	がんプロフェショナル養成プラン	がんプロフェ <u>ッ</u> ショナル養成プラン
5	教育 11-9・1 行	(資料 3-3 :がんプロフェショナル養成プラン 資料 3-4 :がんプロフェショナル養成授業科目)	(資料 3-3 :がんプロフェ <u>ッ</u> ショナル養成プラン 資料 3-4 :がんプロフェ <u>ッ</u> ショナル養成授業科目)
6	教育 11-9 資料 3-3:がんプロフェショナル養成プラン	資料 3-3 :がんプロフェショナル養成プラン	資料 3-3 :がんプロフェ <u>ッ</u> ショナル養成プラン
7	教育 11-9 資料 3-4:がんプロフェショナル養成授業科目	資料 3-4 :がんプロフェショナル養成授業科目	資料 3-4 :がんプロフェ <u>ッ</u> ショナル養成授業科目
8	教育 11-15・3 行	携る	携 <u>わ</u> る
9	教育 11-15・4 行	携る	携 <u>わ</u> る
10	教育 11-16・7 行	プログラム <u>と</u> る	プログラム <u>で</u> ある

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	12-5 頁・31 行	多様ニーズ	多様なニーズ
2	教育 12-9・2 行	イニシア <u>ヰ</u> プ	イニシア <u>テ</u> ィブ
3	教育 12-9・4 行	イニシア <u>ヰ</u> プ	イニシア <u>テ</u> ィブ
4	教育 12-9・7 行	コミ <u>ニ</u> ュケーション	コミ <u>ュ</u> ニケーション

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 2-7 資料 1-8: 役員等を 務める学会	日本コミュニケーション学会（運営 委員）	日本コミュニケーション学会（運営委 員）

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 3-2・20 行	コミュニケーション学	コミュニケーション学
2	研究 3-7・11 行	東京医科歯科	東京医科歯科大学
3	研究 3-7・23 行	<u>始めて</u> 明らかにており	<u>初めて</u> 明らかに <u>して</u> おり
4	研究 3-7・35 行	<u>恐</u> 牛病	<u>狂</u> 牛病

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 5-3・18 行	厚生労働省科学研究費補助金	厚生労働科学研究費補助金
2	研究 5-4 資料 1-4: 厚生労働省科学研究費補助金、厚生労働省がん研究助成金、および NEDO	資料 1－4：厚生労働省科学研究費補助金、厚生労働省がん研究助成金、および NEDO	資料 1－4：厚生労働科学研究費補助金、厚生労働省がん研究助成金、および NEDO
3	研究 5-4 資料 1-4: 厚生労働省科学研究費補助金、厚生労働省がん研究助成金、および NEDO	厚生労働省科学研究費補助金	厚生労働科学研究費補助金
4	研究 5-5・28 行	研究領域において <u>おいて</u> 定評のある	研究領域において定評のある

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 6-5・15 行	国内 <u>学</u> 会	国内 <u>会</u> 議
2	研究 6-8・13 行	受託研究 <u>を</u> 受入れ件数	受託研究 <u>の</u> 受入れ件数
3	研究 6-9・39 行	ナノ・マイクロ科学	ナノ・マイクロ科学 <u>分野</u>
4	研究 6-10 資料 1-4: 科学研究費補助金・競争的資金・共同研究・受託研究・寄附金・寄附講座の受入状況	資料 1－4：科学研究費補助金・競争的資金・共同研究・受託研究・寄附金・寄附講座 の受入状況	資料 1－4：科学研究費補助金・競争的資金・共同研究・受託研究・寄附金・寄附講座の受入状況

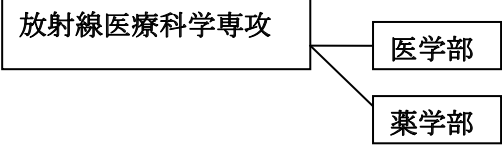
学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 7-2・16 行	特徴を <u>示す</u>	特徴を <u>鮮明にする</u>
2	研究 7-7・26 行	以下のような <u>業績</u>	以下のような <u>業績</u>

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 8-4・26 行	中心とした <u>と</u> 産官学連携研究	中心とした産官学連携研究
2	研究 8-6・37 行	(No. 1005) <u>ほか</u> の成果を挙げ	(No. 1005) <u>など</u> の成果を挙げ

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 9-2 図 1：組織図		
2	研究 9-3・6 行	⑥精神障害の心理社会的	⑦精神障害の心理社会的
3	研究 9-4 資料 1-1：SCI 論文、学会発表、Impact factor 及び学術賞受賞件数	資料 1－1：SCI 論文、学会発表、Impact factor 及び学術賞受賞件数	資料 1－1：SCI 論文、学会発表、Impact factor 数及び学術賞受賞件数
4	研究 9-7・12 行	マウスの研究より	マウスの研究により
5	研究 9-7・30 行	抑制する事を証明	抑制することを証明
6	研究 9-7・42 行	被曝線量調査研究	被曝線量の調査研究
7	研究 9-8・34 行	本研究科に横断的な研究成果	本研究科の横断的な研究成果

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 10-4・7 行	生産科学研究年報‘04、’_06	生産科学研究科年報’_04、’ 06
2	研究 10-4・22 行	生産科学研究年報‘04、’_06	生産科学研究科年報’_04、’ 06
3	研究 10-5・2 行	生産科学研究年報‘04、’_06	生産科学研究科年報’_04、’ 06
4	研究 10-5・13 行	融合物質化学	融合物質科学
5	研究 10-5・26 行	プロジェクト	プロジェクト
6	研究 10-6・31 行	融合物質化学	融合物質科学
7	研究 10-8・3 行	融合物質化学	融合物質科学

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 11-2・6 行	研究目的が <u>設定</u>	研究目的を <u>設定</u>
2	研究 11-2・21 行	熱帯医学専攻 <u>科</u>	熱帯医学専攻
3	研究 11-3・5 行	感染症関連の学会、及び国際機関である JICA、WHO、TDR および国際機関 <u>や</u> NPO など	感染症関連の学会、JICA、WHO、TDR <u>な</u> <u>ど</u> の国際機関 <u>及</u> び NPO など
4	研究 11-3・8 行	研修生の <u>受</u> 入れること	研修生を <u>受</u> 入れること
5	研究 11-4・10 行	資料 1－4：共同研究、P. <u>4</u>	資料 1－4：共同研究、P. <u>5</u>
6	研究 11-4・16 行	(21 世紀 COE 経費、P. <u>4</u>)	(21 世紀 COE 経費、P. <u>5</u>)
7	研究 11-4・17 行	間接研究 <u>経</u> 費	間接 <u>経</u> 費
8	研究 11-4・21 行	「新興・再興感染症研究拠点形成プログラム」、P. <u>4</u>	「新興・再興感染症研究拠点形成プログラム」、P. <u>5</u>
9	研究 11-4・25 行	「フィジー大洋州予防接種 <u>強化事業</u> プロジェクト拠点」	「フィジー大洋州予防接種 <u>事業強化</u> プロジェクト拠点」
10	研究 11-6 資料 1-8：論文（海外の熱帯の国との共同研究）	IF／SCI 論 <u>分</u> 数	IF／SCI 論 <u>文</u> 数

	頁数・行数等	誤	正
11	研究 11-6 資料 1-9: 論文 (熱帯医学研究所全体)	IF論 <u>分</u> 合計点	IF論 <u>文</u> 合計点
12	研究 11-6 資料 1-9: 論文 (熱帯医学研究所全体)	IF／論 <u>分</u> 数	IF／論 <u>文</u> 数
13	研究 11-9・20 行	20～30 万年前に <u>の</u> 分岐した	20～30 万年前に分岐した
14	研究 11-9・39 行	正・負に <u>対</u> 立関係	正・負 <u>の</u> 対立関係